

みんなの 広報

「みんなの広報」は市民の皆さんから投稿いただいた情報を掲載しています。掲載している情報は行政情報ではありませんので、不明な点などは各問い合わせ先に連絡してください。
また、投稿は随時募集しています。
詳細は市ホームページを確認してください。
▶問い合わせ 秘書課 ☎0287(62)7109



7月31日

土地家屋調査士による無料相談会

- ▶とき 7月31日(日) 午前10時～午後4時
- ▶ところ いきいきふれあいセンター
- ▶内容 土地の境界確認、分筆・合筆・地目変更登記、筆界特定、建物の新築・増築・滅失登記など
- ▶参加費 無料 ※申し込み不要。
- ▶問い合わせ 栃木県土地家屋調査士会 北那須支部 平山 久義 ☎0287(46)7485

7月23日(土)・11月13日(日)

劇で遊ぼう！ 親子でふれあいワークショップ @らくりん座

- ▶とき ①7月23日(土) 午前9時30分～正午
②11月13日(日) 午前9時30分～午後0時30分
- ▶対象 ①4歳以上の未就学児とその保護者
②小学校とその保護者
- ▶ところ 日本教育演劇道場劇団らくりん座(下大貫1246)
- ▶定員 各回子ども15人 ▶参加費 一人500円
- ▶申込方法 各開催日2日前までに申し込み ※定員になり次第締め切り。
- ▶問い合わせ shiobara viva 安在ますみ ☎080(3487)1015



↑申し込みはこちら

7月9日(土)

大切な人を失ったあなたへ

- ▶とき 7月9日(土)
- ①カーネーションの会(流産・死産体験者部会) 午前10時～正午
- ②りんどう(自死遺族部会) 午後1時30分～3時30分
- ③分かち合いの会 in 那須 午後2時～4時
- ▶ところ 那須看護専門学校(前弥六54-1)
- ▶持ち物 故人の思い出の品物や写真
- ▶会費 200円 ※申し込み不要。
- ▶問い合わせ ①カーネーションの会③分かち合いの会 in 那須(仲山) ☎080(9541)4918
②りんどう(矢野目) ☎0287(37)0800

順次募集

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」

- ▶とき 行き先により異なるため、事務局に問い合わせてください
- ▶ところ ①西部ニューギニア ②トラック諸島
③パラオ諸島 ④ボルネオ・マレー半島
⑤マリアナ諸島 ⑥東部ニューギニア
⑦ビスマルク諸島 ⑧ミャンマー・タイ ⑨ソロモン諸島
⑩フィリピン ⑪マーシャル・ギルバート諸島
⑫台湾・パシフィック海峽 ⑬中国
- ▶対象 戦没者の遺児 ▶参加費 10万円
- ▶申し込み・問い合わせ 日本遺族会事務局 ☎03(3261)5521

ミニ 自治会だより

「ミニ自治会だより」では、市内自治会やその活動を紹介します。
▶問い合わせ 市民協働推進課 ☎0287(62)7151

花植栽事業(黒磯幸町自治会)

30数年前、町内の美化運動の一環としてプランターを設置しました。毎年2月にパンジーと5月にベゴニアなどの苗を植えており、普段会えない自治会員や子どもたちと交流ができるよい機会になっています。
数年前から、U字溝プランターの割れやタイヤを再利用したプランターの劣化が目についていたため、昨年度プランターを新しく購入し、地区の公園と25カ所のプランターにみんなで花を植えました。植えられた花に手をのばす女の子、それを見ているお母さんに思わず顔がほころんでしまいました。これからも続けていきたいです。



2月に植えたパンジー



5月に行った植栽

黒磯幸町自治会 会長 澁井 壽

ちっちゃな自然

み~つけた



バックナンバーはこちら▲

自然を愛そう那須塩原

日本最大のトンボ ～オニヤンマ～



オニヤンマ 撮影日:2016.9.15
撮影場所:寺子

日本には何種類のトンボがいるか知っていますか？日本は世界でもトンボが豊富な国のひとつで、これまでに205種類確認されています。オニヤンマはその中でもひときわ大きく、体長は10センチメートルを超えます。緑色の大きな眼と、黄色と黒のビビッドな色彩は、昆虫が好きな子どもたちの憧れでもあります。夏になると、草木に覆われた小川を行ったり来たりする姿を見かけますが、水辺から離れた住宅地に現れることもあります。

那須野が原博物館で始まる特別展(関連情報25ページ)では、オニヤンマよりはるかに大きな世界最大のコウタイムカシヤンマをはじめ、那須塩原の化石や、トンボと人の関わりがわかる銅鐸や武将の兜など、トンボをさまざまな側面から紹介します。期待してください。 じゅんじ



那須塩原ブランド
NASUSHIOBARA BRAND

“那須塩原ブランド”を味わおう



標高が高く昼夜の寒暖差が大きい塩原では、高原野菜の生産が盛んに行われています。今回は、まさに旬を迎えている「塩原かぶ」を紹介します！

▶問い合わせ 農務畜産課 ☎0287(62)7147

「塩原かぶ」

「塩原かぶ」って
どんなかぶ？

甘くジューシーな「塩原かぶ」。春は柔らかく、秋は柿のようにしっかりとした歯応えと、収穫時期で違う食感が楽しめます。柔らかくて甘いのが特徴なので、地元・塩原地域では「トロかぶ」と呼ばれています。

どんな食べ方がおすすめ？

まずは「生」のまま食べるのがオススメ！おいしさをダイレクトに味わえるシンプルなサラダは、皮付きのまま薄くスライスしてふんわり仕上げるのがコツ。詳しい作り方は、市ホームページを見てください。



「塩原かぶ」のふわふわサラダ